

# Lion

IWATE



2015.May

## 会員手作りの式典で おもてなし

藤沢岩手ライオンズクラブ会長 L.近江 育夫

4月19日(日) 藤沢体育館において当クラブの結成40周年式典を挙行、吉田昭夫(ガバナー)・勝部修一(関市長)を始め県内より多くのブラザークラブの皆様方がご参加、また遠く神奈川より友好関係にある藤沢中央ライオンズクラブのメンバー9名も駆けつけて下さり共に40周年をお祝いくださいました。1975年9月結成の当クラブ、歴史を重ねてまいりましたが2012～2013年度にはL.高橋義太郎をガバナーとして輩出、藤沢キャビネットとして活動する機会をも経験いたしました。ライオンズクラブは何をする団体? 40年を経ても未だ聞かれる質問ではないでしょうか? 地域への奉仕で貢献できるように活動してまいりましたが、青少年健全育成をメインにスポーツ大会・子ども郷土芸能大会等への協賛・支援の活動、一部の住民だけの活動が認知されているような。近年当クラブは更に踏み込み地域で

活動しているスポーツクラブの団体と合同アクティビティを実施しております。主要道路のゴミ拾い・老人施設での車いす清掃・子ども園への花の植栽等地域内の小中学生との交流を図りライオンズクラブへの認識向上に努め、また子ども園を訪問し杵と臼でのもちつき会を開催し古くからの習慣を伝えております。今回40周年を記念し藤沢中学校へマリimba 1台を寄贈、更に剣道クラブへも活動助成金を支援いたしました。地域の宝である青少年に対し様々な場面での活躍への援助を今後も活動のメインとして実施していこうと考えております。今回の式典開催に際しても地域柄大勢の来客に対応できる会場が無いため体育館にての開催、会場準備もシート敷からテーブル・机のセッティングも全て会員の力を結集し作り上げました。チャーターメンバー2名と在籍25年以上の2名の表彰を実施、L.早坂

文太郎は御年95歳、メンバーと共にライオンズについて語り元気に一日を過ごされ全員での記念写真も撮影できました。当日多くの皆様のご出席に対し至らぬ点多々あったことでしょうか? 手作りの式典・藤沢岩手らしさと免じていただきました。クラブ員のおもてなしに「良かったよ」「良くやりましたね」とのお声がけをいただきましたことに会員一同感激し、感謝申し上げます。40周年を記念し会員の制服も新調、揃いのネクタイ・スカーフで皆様をお迎えしましたことお気づきでしたか? 式典開催を機に、よりクラブ内の結束が強まり、またおかげ様にて式典後、更に4名の新入会員の加入もあり今後のクラブ運営に弾みがつきました。今後も地区内の皆様のご指導ご鞭撻をお寄せ下さいますようお願いいたします。



# 盛岡ライオンズクラブ55周年記念式典

盛岡ライオンズクラブ会長 L.関根 信

晴天に恵まれた4月26日、盛岡ライオンズクラブは、55周年記念式典をホテルメトロポリタン盛岡NEWウイングで開催しました。

冒頭、実行副委員長L.平野喜嗣がリードボーカルとしてライオンズクラブの歌を明るく謳いあげ、実行委員長L.浅井敏博から、ご臨席頂いたご来賓の方々、ブラザークラブの皆様に、感謝と御礼の挨拶がありました。

今年度、会員増強「アスクワン（一人誘おう）」に取り組み、精力的に地区内を牽引されている吉田昭夫地区ガバナーからは、スズラン給食活動のご紹介と、身に余るお祝いの言葉を頂戴しました。

今回、「いわての学び希望基金」への寄付を記念事業といたしました。

ご来賓の、中村一郎岩手県復興局長からは、「震災後に大学に進んだ学生がこの春就職し、なかには、ふるさとに戻り社会人生活をスタートした方もいる。これからも息の長い支援が大切である。」と、お言葉を頂きました。

同じく、ご来賓の谷藤裕明盛岡市長は、市役所に設置された「いわて国体カウントダウンボード」の制作に当クラブが協力した事にもふれながら、被災地支援、国体のおもてなしにこれからもライオンズの取り組みを期待していることを、周年のお祝いとともにご挨拶頂きました。

また、スポンサーの仙台中央グリーンライオンズクラブ会長L.服部耕三からは、未来の周年に向かってこれからも頑張るよう、エールを頂戴しました。

式典の締めくくりには、名誉

顧問会議長L.佐々木賢治の音頭で、会場内に力強いライオンズローアが響き渡りました。

続く祝宴の部では、陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊の演奏で、進行役は女性、また、男性だけではなく、女性のソロ演奏も有り、会場のライオン皆様には生演奏を楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

なごやかにご過ごし頂けたと思いますが、忙しさにも追われ行き届かないことが多くあったと思います。何卒ご海容ください。

今後とも、これまで以上のご指導を賜りますようお願い申し上げます。周年式典にご参加頂きました皆様、ブラザークラブ皆様へのお礼と報告にさせていただきます。有り難うございました。





ガバナーあいさつ



ライオンズクラブ国際協会332-B地区

# 第61回 年次大会レポート

(於：盛岡グランドホテル)  
ライオンいわて編集長  
L.松本 征子(盛岡中津川LC)

午前8時前、会場までの坂道をタクシーを降りて歩いてみることにした。道端の樹々と草花の咲くここ愛宕山は、盛岡の街を見渡す由緒ある場所だと思出す。

この優しい場に遠路お訪ねくださる皆様をお迎えできると嬉しくなる。

なにより地区ガバナーL.吉田昭夫も、ともにこの日を迎えたキャビネットも、すばらしい5月の風と快晴にどんなに安堵したことだろうと嬉しさが重なる。



会場の様子



代議員会



大会委員長挨拶

9 時25分 代議員会が始まる。議事は粛々と進み、やがて次期ガバナー、第1・第2副地区ガバナー選出の投票が行われ、バトンタッチゾーンに入ったことを改めて知らされる。

11時10分 地区ガバナー L.吉田昭夫による開会宣言、開会ゴングが鳴り式典が開幕する。

大会委員長の年齢を思わせぬ声と歯切れよい「歓迎の言葉」に感じ入ったのは私ひとりではあるまい。先達の高さを思わせる。

代 議員会決議報告に続き、数々のアワードが贈呈されてゆく。記念事業は残すところ500日を切った「希望郷いわて国体」「全国障害者スポーツ大会」に向けて「盛岡市アイスアリーナ ラウンジ設備一式」となった。全国からスポーツ関係者が来盛されるイベントである。来年には我々もアイスアリーナに駆けつけ、事業の完成を見ながら応援したいものだ。



330-A地区 塩月ガバナーより目録贈呈



ガバナーキーが渡される

来賓の皆様からご祝辞をいただき、いよいよ地区ガバナー L.吉田昭夫から地区ガバナーエレクト L.筒井學へガバナーキーが手渡される瞬間が来る。「被災地とともに」と「アスタワン」は受け継がれていくのだろう。壇上で握手するお二人の熱さが伝わるのか、会場の中は高揚感が増してきている。



盛岡さんさ



盛岡中津川boys&girls合唱団

## 祝賀会

**祝** 宴の様子にも触れよう。会場は溢れんばかり。LCメンバーたちのふれあいが賑わいをつくり、これが年次大会の意味だと実感する。

混声合唱による懐かしい歌が流れる。盛岡中津川LCの余興である。地区ガバナーL.吉田昭夫は「南部蝉しぐれ」を歌いあげ、盛岡中津川LCメンバーは地区ガバナーL.吉田昭夫に添ってハモってゆく。幾度かのきつい(?)練習があったこともお

伝えしておこうか。

そして祝宴までこぎつけた地区ガバナーL.吉田昭夫の両手を上げ楽しそうに歌う背中に、この一年を実にしみじみ思い起こしていたのである。

この日のためにリハーサルを重ねてきたキャビネットの活動の日々を僅かでも知っている者として、実のある332-B地区の年次大会だったことを改めて記したい。残りの日々の充実を祈るばかりである。

**「あなたのクラブ あなたのやりかたで」**

**地区ガバナー L.吉田昭夫**

今後の活動への力にしてほしい言葉を最後に、レポートを終えたい。



式典の準備



式典前のロビー



受付風景



ライオンズローア

# ライオンズクラブ 第61回年次大会親睦 ゴルフ大会

第6委員会(ゴルフ)委員長 L.久保 隆之  
(玉山姫神LC)



少し肌寒く感じる5月、ライオンズクラブ332-B地区第61回年次大会ゴルフコンペが安比高原ゴルフクラブで開催されました。当日は朝早くから沢山のライオンズ会員に参加して頂き

誠に有難うございました。138名の参加で4コースに分かれての午前8時のスタートでした。風は少し冷たい感じでしたが天候にも恵まれ怪我や体調を崩す人もなく皆さん楽しくプレーし

ておりました。

午後3時半ぐらいから表彰式が始まりドラコン、ニアピンのアトラクションやガバナー賞など沢山の豪華商品を用意し参加した皆さんにも喜んで頂けたとおもいます。

ゴルフコンペ開催あたりご協力して頂いたライオンズ会員の皆さん、キャビネット事務局の皆さん、又ゴルフコンペにご参加して頂きました会員の皆さん有難うございました。

ライオンズクラブの今後のご発展並びにご活躍をご祈念申し上げます。

.....  
優 勝 L.菅 原 久美雄  
準優勝 L.千 田 雅 明  
3 位 L.伊 藤 寿太郎





# 年次大会

## アワードレポート

# 「グッドスタンディング大賞 金賞」を受賞して

和賀ライオンズクラブ会長 L.小原 勝久

332-B地区、第61回年次大会において栄光のアワード「グッドスタンディング大賞金賞」を頂き、和賀ライオンズクラブ会員一同会員倍増の達成感と受賞への感謝を申し上げますと共に今後の活動への大きな自信となりました。今年度の会長テーマは「歴史と共に友愛と相互理解でみんなの和」と題しまして、二年後50周年を迎えるに当たり、チャーターメンバー始め多くの先輩ライオンが築き上げた歴史に恥じない活動をし、次期世代へ繋いで行く。その為に会員同士の理解を深め協力し合える環境を作り、多くの仲間を作って行きたいという思いからでした。目標を会員倍増としスタートした今年度は、年初からライオン歴20年を超える先輩ライオンから賛助会員、家族会員



と沢山の入会を頂き、その姿勢が私を始め他のライオンに大きな刺激となり、一年を通じ目標を見失う事無く活動してこれたものと思います。会員の増加に伴い例会での入会式、クリスマス会での家族会員紹介など、参加者も増え会も楽しくなってきました。特に今年度の歳祝い例会は、対象者の傘寿2名、喜寿1名、古稀2名を、会員である慶昌寺住職の歳祝いの儀、そしてチャーターメンバーの祝謡と、非常に重みが有りながらも祝う

側と祝われる側とが一つになり、時間の過ぎるのが惜しいくらいの会となりました。この一年を振り返りますと、正会員だけでなく、賛助会員、家族会員であっても同じライオンズの会員です。新しい会員が増えてくると例会だけでなくアクティビティも活気が出てきますし、会員同士の会話も増えてきます。先輩ライオンも息子、娘と会う様な感じで楽しく会話しております。共通の友達も見つかってきます。それが正会員の勧誘へも繋がっていきます。やはりこうした活動が多くの人に伝わり、地域へも自然に広まり、ライオンズクラブが世界一の奉仕団体であるならば地域で一番の奉仕団体であり、楽しい団体でなければいけないと思います。今回の受賞がクラブの歴史の一つとなり、今後の活動の力となり、新たな歴史を踏み出して行く事と確信しております



## 年次大会

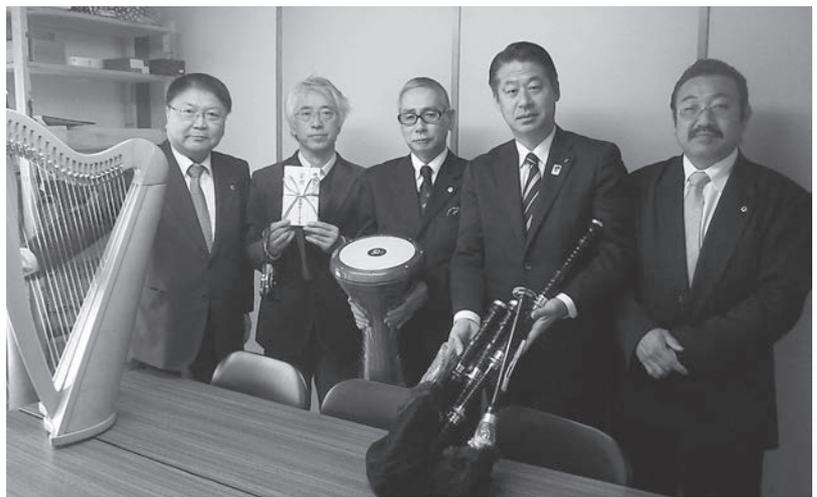
## アワードレポート

## 「アクティビティ大賞金賞」を受賞して

盛岡南ライオンズクラブ幹事 L.菊田 隆

本年度の332-B地区第61回年次大会アワードにおいて、当盛岡南ライオンズクラブは「アクティビティ大賞金賞」を受賞しました。

本年度も会員協力の下数多くのアクティビティを行って参りましたが、その中での最高のアクティビティとしては“結成40周年記念事業”を挙げたいと思います。その内容は①盛岡市に新設されるアイスリンク前に（本年7月完成予定）アウトドアロックの設置②被災地支援として、宮古市子ども会育成会連合会に津波で流出した、テント2張を含むキャンプ用品の寄贈③記念式典に参加下さった全国南LC友好会の皆様と被災地（宮古市田老）の視察、の3つです。3月14日に行われた記念式典で、当日来賓としてご出席いただいた谷藤盛岡市長、刈屋宮古市子ども会育成会連合会会長に目録を贈呈させていただきましたが、両方のアクティビティと



も時宜を得たものと大変感謝されました。

また翌3月15日に行った被災地視察は全国南LC友好会の皆様に、“実際に現場を見て被災地の実情の一端がわかって有意義だった”という評価をいただきました。

その他特長的アクティビティとしては、市民・教育・環境保全委員会が本年度から開始した“盛岡市小学校バドミントン大会”支援事業としてシャトルや

参加賞などを協賛させていただいた事と、視聴力保護・保健福祉委員会が昨年度から行っているNPO法人桜井記念視覚障がい者の為の施設（通称「手で見る博物館」）へ展示品3点の購入費用の贈呈の2つが挙げられます。

これらのアクティビティが評価され、結成40周年を迎えた節目の年に「アクティビティ大賞金賞」を受賞した事は、盛岡南ライオンズクラブ会員一同大きな喜びであり、また誇りとするところです。私たち盛岡南ライオンズクラブ会員一同、今後もその思いを忘れず、地域の為、社会の為、アクティビティに取り組んで参ります。

今回の受賞、誠にありがとうございました。



## 年次大会

## アワードレポート

## 「クラブ運営優秀賞金賞」を受賞して

北上ライオンズクラブ会長 L.千田 和秋

会長テーマ「CN50・温故知新」及び会長方針「会員、家族の力を結集し、CN50周年記念式典を成功裡に」、「新人会員の研修を通じて、ライオンズクラブの理解を図る」、「楽しく、為になる例会運営に努める」等を掲げクラブ運営及び活動してきました。

CN50周年記念式典は、会員・家族が一体となり綿密な打合せ・準備そして実行した結果、参列者の皆様が感激を覚える式典が出来たものと思っております。更に、伝統芸能を披露してくれた子供達にも、感動と夢を与える事が出来たものと思っております。

又、毎月例会では、ガバナー重点目標に沿った内容の「スピーチ」を外部講師より頂き活動の糧といたしました。

更に、新入会員を増やすと共に、会員セミナーを開催しライオンズクラブの理解を図ることも進めてきました。

これ等の事が認められ、332-B地区大会における『栄光のアワード』において「クラブ運営優秀賞金賞」、「アクティビティ大賞銀賞」、「グッドスタンディング大賞銅賞」等5賞及び『ガバナーアワード』においては「家族会員協力賞」等3賞を受賞いたしました。

このように沢山のアワードを受賞できたのも会員・家族及びブラザークラブのご理解、ご協力あつての賜物と思っております。また私達の活動にご理解、ご協力を頂いた皆様のお蔭と思っております。

多くの皆様に感謝、御礼申し

上げます。

特にも、当クラブの家族会員の皆様は、日頃よりクラブ活動に積極的に参加頂いており、日頃の交流が素晴らしい結果をもたらしたものと思っております。改めて家族会員との交流の大切さが認識されたものと思っております。

今回の受賞が、今後のクラブ運営に、そして活動に大きな効果が出ることを期待するものです。



## 年次大会

## アワードレポート

## 「労力奉仕優秀賞金賞」を受賞して

室根ライオンズクラブ会長 L.小山 征男

創立17年というまだ日の浅い当クラブですが、それだけに会員年齢も若く、発想、行動力の旺盛なクラブであると自負しています。

私の会長テーマは「みんなで伸ばそう未来の郷土」です。それに応えるかのように会員相互が郷土を愛し、未来に向けた活動を行うとともに、地域活動を支援しています。

青少年健全育成は最も大事です。そのために幼児へ絵本を贈呈するブックスタートを行い、今年で9年目になりました。また、市図書館へ絵本を主体とするライオンズ文庫を一昨年開設し、今年も増冊しました。

YCE生の受け入れと派遣も行ってきました。このことにより異文化を学び、柔軟な考え方により、未来を切り拓く行動力



が培われることが期待できます。

昨年から、落語家、講談師を迎え、小学校で寄席を行っています。笑い感動は子どもたちを元気にさせ、生きる力の糧になります。

環境美化活動にも努力しています。春は室根山玄関口である蟻塚公園の桜の管理作業を行っています。テングス病、白カビ除去、古木の伐採跡地に新しい苗を植えています。今年も室根山山開きに合わせて桜の記念植樹を行いました。満開を誇っていたかつての花を取り戻すため



の活動です。

初夏には、街頭にプランター箱を約300個設置しています。夏にはJR大船渡線折壁駅、新月駅の清掃を行い、帰省客を清潔な駅で迎えるようにしています。また、室根山クリーン作戦を行い、快適な夏山にしようとしています。秋には室根山にあるライオンズの森の整備作業を行い、貴重な山野草の保護活動に努力しています。

特別養護老人ホームの支援も行っています。春には施設周辺の草刈り作業、盆踊りの支援、敬老会の支援、クリスマス会を主催しています。

以上、主な活動を紹介しましたが、今後も初心に帰り、ライオンズムの精神のもと奉仕活動を続けていく覚悟です。



開催日：2015年4月25日～26日 会場：花巻市矢沢小学校

# 「ライオンズクエストワークショップ」 開催報告

地区ライオンズクエスト副委員長 L. 伊藤 郁郎(花巻LC)

去る4月25、26日花巻市矢沢小学校において、昨年7月の花巻北中学校並びに桜台小学校での開催に続き当クラブとしては本年2回目の「ライオンズクエストワークショップ」を開催した。

文部科学省は昨年10月全国各教育委員会、学校等に通知して各々「いじめ防止基本方針の策定」を求めている。

矢沢小学校ではその通達の主旨に則り計画案を作成しているが、その柱としてライオンズクエストプログラムを導入するため小笠原校長先生が特定非営利活動法人青少年支援フォーラム(以下JYID)に直接ライオンズクエストワークショップの開催を申込みそれが実現したものである。

また、同校は新年度学校事業計画に花巻市教育委員会の指定を受けライオンズクエストを授業に取り入れた公開授業を計画中とのことでした。

当クラブでも目的を明確にし

ライオンズクエストを学校経営の柱に活用しようとする同校のねらいは大いに評価できライオンズクエストのモデルともなりうるワークショップであると考えキャビネットへ開催を強く要望した。

当初キャビネットでは予算的な面から難色を示したが、ガバナーの英断により開催することとなった。

移動を挟んだ年度末、年度始めの多忙な時期にも拘らず矢沢小学校教職員(常勤)26人のうち23人(うち1人は身内の不幸により取り消し)の受講申し込みがあり、JYIDへ直接申し込みがあった十和田市のボランティア団体3人を加えて計25人の受講者となった。

講師の篠田先生は、ライオンズクエストで使用する日本語版教材の翻訳にも携わる等このプログラムには深い理解と応用を心得ており、受講者はその流暢なテンポの講義に魅了され、最初緊張のためはり詰めた空気は

すぐリラックスムードとなりそしてだんだん受講者の熱気が伝わってくる様子はいつもと同様で、2日間のワークショップは無事終了した。

ワークショップ初日、JYIDから馬淵事務局長が見えて講義の様子を見学され、終了後篠田先生を交えて次期筒井ガバナー、次期菅原幹事並びに花巻ライオンズクラブ有志と懇談した。

そのなかで、JYIDとして東北にライオンズクエストの拠点校をつくってライオンズクエストの更なる推進を計っていく予定だが、矢沢小学校はその有力な候補校であるとの力強いお話があった。

また、当面の間被災地3県(岩手、宮城、福島)で開催するワークショップで使用する「小学校用教材」に1冊4,000円のJYIDとして支援できるとの話があり、ライオンズクエスト推進にとって多いに活用できるものと思われる。



## ふるさと ～海のある町～



祖母に笑顔が戻ってきました。

3年間仮設住宅での生活を続けてきた祖母。

昨年6月から町営住宅に引っ越して、新たな生活を始めました。

祖母はこれまで大きな地震や津波を何度も体験してきました。

東日本大震災が起こってからのこの4年間、

祖母は心の奥底でどのようなことを思ってきたのでしょうか。

私は、多くの命や住宅を奪っていった震災に対して、

怒りややるせなさを感じていました。

しかし私以上につらい経験をしている祖母の、

生活の中で笑顔が戻ってきた姿を見て、

私の中でも少しずつですが

前向きに生きていこうという気持ちが大きくなりました。

今では、笑顔で過ごすことができている何気ない毎日に

感謝するようになりました。

これを見ていただいた方々に、

被災地に暮らす人々の前向きに生活する姿が伝わって、

皆さんにも前向きに生きてゆく気持ちを強くしていただけたら

うれしいです。

宮古商業高校卒業生 野崎帆夏さん



## 4月のアクティビティ

1R1Z	
盛岡LC	1日 いわて学び基金への寄付
	18日 国際地球デー 植樹
	21日 リトルリーグ支援
盛岡不來方LC	22日 国際地球デー 植樹会
	24日 LCIF\$1000献金
盛岡中津川LC	22日 国際地球デー 清掃活動
	28日 LCIF\$1000献金
盛岡観武LC	2日 献血推進活動
盛岡南LC	19日 国際地球デー 環境保全
	9日 YCE生来日受け入れ
滝沢LC	23日 国際地球デー 清掃活動
玉山姫神LC	3日 献血推進活動
	23日 国際地球デー ライオンズ公園整備事業
1R2Z	
岩手LC	30日 ひかりの箱募金
二戸LC	2日 使用済み切手 9830枚送付
	22日 第71回国民体育大会二戸市実行委員会
西根LC	—
安代LC	29日 桜公園内清掃活動
	29日 国際地球デー イチョウの植樹
2R1Z	
花巻LC	21日 花巻市民憲章推進協議会
	22日 国際地球デー 清掃活動
	26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
	25、26日 花巻市矢沢小学校 クエストワークショップ
紫波LC	19日 国際地球デー 桜の植樹
	26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
石鳥谷LC	22日 国際地球デー 清掃活動
	26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
大迫早池峰LC	25、26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
	22日 国際地球デー 清掃活動
花巻東LC	26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
	26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
矢巾LC	15日 矢巾駅周辺の清掃
	22日 イチョウの木の手入れ
	26日 2R1Z合同ACT 釜石甲子仮設団地お花見交流会
	29日 「矢巾町に桜とアジサイの森づくり」協力
2R2Z	
北上LC	3月1~31日 資源回収リサイクル
	5日 2R2Z合同ACT 展勝地公園「あじさい下草刈・清掃」
	15~19日 台湾屏東市獅子會との共同ACT
	22日 国際地球デー 清掃作業
和賀LC	22日 北上桜の会へ「桜愛護育成支援金」寄付
	3月30日 資源回収
北上国見LC	5日 2R2Z合同ACT 展勝地公園「あじさい下草刈・清掃」
	13日 山田町立大沢小学校一輪車練習用すりすり 贈呈
	22日 国際地球デー 植樹
	22日 献血推進活動
江釣子LC	5日 2R2Z合同ACT 展勝地公園「あじさい下草刈・清掃」
	9、14日 献血推進活動 3件
	13日 山田町立大沢小学校一輪車練習用すりすり 贈呈
	21日 北上市手をつなぐ育成会へ助成金贈呈
	22日 国際地球デー 白百合の球根代贈呈
水沢LC	22日 北上桜の会へ「桜愛護育成支援金」寄付
	1、12日 献血推進活動
	5日 2R2Z合同ACT 展勝地公園「あじさい下草刈・清掃」
	13日 山田町立大沢小学校一輪車練習用すりすり 贈呈
江刺岩手LC	21日 国際地球デー 植樹
	21日 国際地球デー 植樹
前沢LC	8日 献血推進活動
	22日 いわて学び基金に寄付
水沢中央LC	21日 国際地球デー 植樹
金ケ崎LC	22日 国際地球デークリーン作戦

金ケ崎LC	25日	献血推進活動
胆沢岩手LC	8日	交通事故防止推進期間における街頭募金
3R2Z		
一関LC	14日	国際地球デー 梅ノ木の剪定・追肥
	26日	献血推進PR活動
平泉LC	3月28日~4月5日	YCE生受け入れ
	26日	第13回平泉LC杯争奪中学校野球大会
花泉LC	28日	フラワーロードクリーン作戦
一関中央LC	26日	月一努力奉仕
一関厳美溪LC	22日	国際地球デー 湖畔清掃・桜の木の追肥
4R1Z		
千厩LC	8日	千厩小学校 入学式
	9日	春の交通安全街頭指導
	16日	国際地球デー 植樹
大東岩手LC	26日	4R1Z合同ACT「中川愛子社中民謡・歌謡バラエティショー」
	26日	4R1Z合同ACT「中川愛子社中民謡・歌謡バラエティショー」
東山LC	8日	東山小学校新入学児童へ黄色い帽子ランドセルカバー寄贈
	9、10日	交通安全街頭活動
藤沢岩手LC	7日	町内小学校新入生へ防災頭巾贈呈
	19日	藤沢中学校へ マリンバ贈呈
	29日	東磐井地区小学校剣道交流会
	29日	藤沢剣道クラブ活動支援
川崎岩手LC	8日	川崎小学校へ図書寄贈
	26日	4R1Z合同ACT「中川愛子社中民謡・歌謡バラエティショー」
室根LC	8日	室根各小学校入学式ランドセルカバー贈呈
	18、19日	室根山開き 桜の木の植樹
4R2Z		
大船渡LC	12日	ライオンズ農園
	15日	声の図書館運営ボランティア「せきれい」運営助成金
	27日	使用済み切手 11000枚送付
陸前高田LC	25日	鎮魂の碑 清掃作業
	30日	アイバンクひかりの箱募金
住田LC	11日	ライオンつづし園整備作業
	19日	気仙川一斉清掃
大船渡五葉LC	—	
5R1Z		
宮古岩手LC	14日	大熊手奉納祭 実行委員会
	20日	宮古市交通安全対策協議会
久慈LC	22日	国際地球デー ツツジの植樹
	23日	LCIF\$1000献金
陸中宮古LC	1日	レディの会奉仕活動
	8日	陸中海岸国立公園浄土ヶ浜 清掃活動
	14日	大熊手奉納祭 実行委員会
	15日	一二千古の森保全協議会
	20日	宮古市交通安全対策協議会
田野畑LC	21日	百獣の王「ライオンコンペ」開催（事業資金獲得）
	~28日	千羽鶴作成
岩泉龍泉洞LC	23、24日	献血推進活動 4箇所
5R2Z		
釜石LC	15日	LL奉仕活動
	22日	国際地球デー 清掃活動
	13日	大沢小学校へ一輪車練習用すりすり贈呈
遠野LC	25、26日	釜石甲子町第2仮設住宅入居者 花見支援
	1日	リサイクル品の回収
釜石リアスLC	15日	国際地球デー 梅の剪定
	11日	国際地球デー 清掃・植栽
大槌LC	15日	アイバンクひかりの箱募金箱設置協力感謝の夕べ
	21日	使用済み切手 1000枚送付
陸中山田LC	15日	さくら植樹
	12日	国際地球デー ふれあいの森林 清掃・手入れ
	13日	大沢小学校へ一輪車練習用すりすり贈呈
ライオネスクラブ		
西根LSC	14日	むらさき苑へタオル150枚寄贈
レオクラブ		
盛岡LEO	11日	YCE来日生歓迎会
早池峰LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	21日	国際地球デー 環境美化奉仕
一関二高LEO	—	
釜石LEO	—	

# 浪漫に馳せて！

地区ガバナー L. 吉田 昭夫  
(盛岡中津川LC)

盟友、L.塩月藤太郎は首都東京 330-A地区ガバナーとして203クラブ、6,500人を統括するライオンであり、私はナイス・リーダーと称えている。塩月ガバナーとライオンズの話をしていると、その限りない将来に対しての思いやり、情熱について随所に私のテーマである浪漫に馳せたくなる。

塩月ガバナーのガバナースローガンは「夢、希望、感動」でありメンバー一丸となって若い世代にバトンを渡せる運営をしていくと聞くに及んでは、我のアクティビティスローガン「デッカイ感動！デッカイ夢！デッカイ未来！青少年健全育成」と類似している。

特に収益事業として、今年3月11日東京芸術劇場において開催した「東日本大震災追悼復興コンサート」の収益金をもって、復興支援を5月16日岩手産業文化センターアピオにおいて実施し、県内三陸被災地より「被災され障がいのある方々と保護者」400余名を対象とした支援アクティビティを実施していただきました。準備に随行したライオン

も泊り込みで約60名、まさに“We Serve”そのものでした。

この発案、実行に当り塩月ガバナーは次のような事を云っています。

＝ベストを尽くそう＝

援助を必要とする方々は「待てない状況におかれている」可能性がある。「○○だから出来ない」とか、「××だから難しい」ではなく、「どうすれば援助の手を差しのべられるのか」、「何をすれば可能か」を自ら考え、決まれば全員が一団となって「ベストを尽す」それが「We Serve」でありライオンのなすべきことではあるまいか…「3.11」、我々は「なせば成る」を実現し、更なる奉仕活動への意欲とチームワークの素晴らしさを体験した。何んと素晴らしいことではありませんか。これが本当の同志です。明日は、今期の締めくくりライオンズクラブ国際協会332-B地区第61回年次大会です。成功に向けて頑張らしましょう。

## 会員動向

### 4月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
盛岡LC	関根 悟
盛岡南LC	lkhagvajav munkhbat
石鳥谷LC	佐藤 雅俊
水沢LC	佐藤 清紀
	千葉 正睦
江刺岩手LC	佐藤 仁美
前沢LC	柏山 綾
	千田 智也
	吉田 利行

金ケ崎LC	高橋 昌治
藤沢岩手LC	近江 栄助
	近江 大介
	千葉 弘之
	千葉 理恵
住田LC	菅野 よし子
	紺野 康文
	鈴木 宏太郎
	瀧本 純子
	田中 亮
陸中山田LC	蛭子 正昉

## 4月 MJF \$1000献金者

クラブ名	会員氏名	MJF回数
盛岡不来方LC	吉田 亮	1
盛岡中津川LC	佐藤 正	22
平泉LC	千葉 西穂	2
久慈LC	岡野 利雄	13
	野場 正輝	7
	稻田 泰山	2

# アクティビティ フォトグラフ



滝沢LC

国際地球デー 清掃活動



玉山姫神LC

国際地球デー ライオンズ公園整備事業



安代LC

国際地球デー イチョウの植樹



花巻東LC

家族会員・LLの会



北上LC

2R2Z合同ACT 展勝地公園「あじさい下草刈・清掃」



和賀LC

国際地球デー 植樹



金ヶ崎LC

国際地球デー クリーン作戦



室根LC

室根山開き 桜の木の植樹



釜石LC

国際地球デー 清掃活動



釜石リアスLC

アイバンクひかりの箱募金箱設置協力感謝の夕べ



西根LSC

むらさき苑へタオル150枚寄贈



盛岡LEO

YCE来日生歓迎会

## 編集後記

5月17日に開催された第61回年次大会は、L.吉田昭夫ガバナーが掲げるテーマ「浪漫」に相応しいものとなりました。前日の夜からのリハーサルにおいて準備万端整い、新方式で行われた代議員会も無駄なく効率よくスムーズに進行了しました。祝賀会では、「盛岡中津川 boys&girls 合唱隊」によるアトラクションが披露され、その中でガバナーも「福田こうへい」の「南部蝉しくれ」を熱唱し、歌を通して同志に感謝の心を贈られた。会場もガバナーの美声に聞き惚れ、大いに盛り上がりました。正にデッキ感動となりました。

毎年の事ながら、332-B地区のライオンズが一同に集い、語り、皆で手を取り合い「また会う日まで」を斉唱する姿は圧巻でありました。  
編集委員 L.佐藤博藏

表紙写真：年次大会をライオンズクラブの詩の一節「若い緑」になぞらえ、表紙にしてみました。L.松本征子 撮影者：L.佐藤博藏

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行 2015年5月25日

- 発行人：L.吉田昭夫（盛岡中津川LC）  
 編集長：L.松本征子（盛岡中津川LC）  
 副編集長：L.米澤俊夫（盛岡中津川LC）  
 編集委員：L.高橋次郎（盛岡LC）、L.前田秀男（盛岡不来方LC）、  
 L.鈴木耕平（盛岡中津川LC）、L.佐藤博藏（盛岡観武LC）、  
 L.小野寺平信（盛岡南LC）、L.千田幸一（滝沢LC）、  
 L.中野昌明（玉山姫神LC）

印刷：川口印刷工業株式会社  
 事務局：〒020-0022 盛岡市大通3-6-12開運橋センタービル4-7号  
 TEL 019-621-1415 FAX 019-621-1420  
 E-mail : office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp